



令和6年1月号 北条こども園

- 今月の目標 ●
- ・冬の自然に興味や関心をもち、かかわる。
 - ・お正月遊びを友達と一緒に楽しむ。
 - ・つくったり、かいたりすることを楽しむ。

☆家庭教育12か条☆

1月は「本は心の栄養」
～子どもの世界を広げる～



初雪が降り、山陰の寒さも本格到来しましたね。クリスマス会の前日にも雪が降り、期待が高まっていた子どもたち。当日は、サンタさんの登場に大喜びでした。プレゼントをもらって笑顔いっぱいの表情と、「ありがとう」の感謝の気持ちを伝えていました。

1月は、カルタ遊びやすごろく、コマ遊び、郵便ごっこ等、伝統遊びも楽しんでいきたいと思います。

来る令和6年も、園児にとって楽しいこども園、保護者の皆様や地域の方に信頼していただけるこども園となるよう、職員一同力を合わせていきます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



○研究主題「聞く・話す・伝え合うことを喜び子をめざして」

～自分の言葉や動作で伝える楽しさを感じるための環境と援助の工夫～

今年も残りあと少し。4月の春に入園・進級してからたくさん遊び、いろんな行事も体験しました。それぞれの年齢で、一日一日成長している姿を見せてくれています。

年齢が重なるに連れて、大人から友達への関心や関わりも増えてきて、生活や遊びをする上で欠かせない存在になってきます。友達がいるから面白い、友達がいるからけんかになる、でも仲直りすると心地いい、友達がいるから一緒にできる！そんな感覚をたくさん経験して成長していくんですね。その経験には伝え合いも欠かせません。喜んで伝え合っている姿を積み重ね大きくなって行って欲しいです。

【2, 3歳児編 伝え合いを喜び姿とは？】

友達のそばで遊ぶ
数人で集う



思いを簡単な言葉で
伝えて遊ぶ



いただきます♪

感じたこと発見したこと等を
保育教諭や友達に伝えようとする
見て見て すこいでしょ



みてみて



えがお
(o^^o)

心が通い笑顔
になる瞬間☆

友達と！
集まって！
が楽しくなっ
てきます。

これあげる！

まだまだ伝え方や聞き方はうまくないけれど、何かをできるようになるためには何度もやってみたり練習したりすることと同じで、たくさん関わってたくさんやりとりする中で、人とのコミュニケーションの方法を学んでいきます。ぜひ家庭からもたくさんの言葉のやりとりを楽しんでみてください。

1月 行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
	1 元日	2 年始休業	3 年始休業	4 絵本 3学期始業式 (4,5歳児おかず 入り弁当)	5 家読	6
7	8 成人の日	9 避難訓練 個人懇談(4,5)~19日	10 おにぎり つくしんぼお話し会(2)	11 絵本 オープンデー	12	13
14	15 身体測定(2)	16 身体測定(0,1)	17 おにぎり 身体測定(3)	18 絵本 身体測定(4) 誕生会(0~2)	19 家読 身体測定(5)	20
21	22 個人懇談(0~3) ~2/2	23	24 おにぎり 誕生会(3~5)	25 絵本	26 ピカピカデー	27
28	29	30	31 おにぎり			

- *毎日持帰り 歯ブラシ・コップ(3~5歳児)
- *毎週水曜日 おにぎり弁当(3~5歳児)
- *毎週木曜日 絵本貸出し日
- *隔週金曜日 布団持ちかえり(隔週持ちかえり)
- *月末最終日 カラー帽子、外靴、上靴持ち帰り

*第1,3金曜日:家読デー(3~5歳児)



【2月の主な予定】

- 6日北条小体験入学(5・5交流)5歳児
- 14~16日作品展(別途ご案内します)
- 27日歯みがき指導(3) 28日歯みがき指導(4)
- 29日歯みがき指導(5)
- *歯磨き指導に保護者の方も是非ご参加ください。

【お知らせとお願い】

○おかず入り弁当について(4,5歳児保護者の皆様)

・1月4日(木)は、給食センターメンテナンスの為、おかず入り弁当、水筒をお願いします。お手数をおかけしますがよろしくお願いします。

○駐車場の利用について

・これからの季節、除雪時に駐車場隅に大きな雪山ができます。園児の遊びたい気持ちは分かりますが、大変危険なため、雪山で遊ぶことは控えてください。ご家庭でもお伝えをお願いします。

おすすめ絵本コーナー(1月)



『おやすみ ゴリラくん』 <作・絵 ペギー ラスマン>

夜の動物園で、管理人さんが動物の檻を見回りながら、動物たちに「おやすみ、ゴリラくん」「楽しい夢みなね、キリンさん」等と声をかけながら鍵を閉めて回ります。が・・・いたずらゴリラくんがこっそりと・・・とてもシンプルなお話ですが、どうなっていくのかとワクワクします。そして、最後はゆっくと流れていきます。

子どもさんと布団に入りながら、読んでみるのもおすすめです。

<保育教諭 近藤友理>